

# 後期臨床研修プログラム

## 【皮膚科】

### ■一般目標

皮膚科初期臨床研修の中で、一般臨床医として知っておかなければならない基本的な皮膚疾患を経験し、正しい診断および治療を行うことができるようにする。

### ■行動目標

- (1) 患者－医師関係
  - ・患者の社会的側面を配慮した意思決定ができる。
  - ・守秘義務の徹底。
- (2) チーム医療
- (3) 問題対応能力
- (4) 安全管理 \*
- (5) 医療面接 \*
  - ・患者の的確な問診ができる。
  - ・コミュニケーションスキルの習得
- (6) 症例提示
- (7) 診療計画
  - ・クリニカルパスの活用
  - ・リハビリテーション, 在宅医療, 介護を含めた総合的治療計画に参画。
- (8) 医療の社会性 \*
  - ・医療保険制度
  - ・社会福祉, 在宅医療
  - ・医の倫理
  - ・麻薬の取り扱い
  - ・文書の記録, 管理
- (9) 皮膚科の手技の習得
  - ・外用療法
  - ・液体窒素療法
  - ・皮膚縫合
  - ・創傷処置
  - ・光線療法
  - ・電気凝固方

\*については、全研修医を対象とした教育プログラムを作成する。

### ■研修項目

1. 皮膚科学一般、膠原病、熱傷、代謝異常症、母斑症、皮膚腫瘍、皮膚感染症などにおける皮疹の見方、皮膚科的診断法に慣れること。
2. 検査法の習得。
3. 全身症状の総合判断能力の習得。
4. 皮膚局所療法及び全身療法の習得。
5. 皮膚科の小手術の実践。

### ■学会活動

日本皮膚科学会栃木地方会  
日本皮膚科学会東部支部会  
日本皮膚科学会総会等

